

書く!描く!撮る!子どもたちが作るローカルマガジン

こどもローカルマガジン
COLOMAGA project
コロマガプロジェクト 伊豆市



KURURA

Vol.7
2019

未来の伊豆をデザインする
子ども達とプロが創る情報誌

特集1

伊豆ならではの自然を活かす

特集2

地域のために頑張っている人

伊豆の生活

わたしたちのあたりまえはあたりまえ?



こどもローカルマガジン
COLOMAGA
コロマガプロジェクト
伊豆市 project

KURURAは伊豆市の子ども達と様々な分野で活躍するプロ達との
コラボレーションにより制作された地域のガイドブックです。



未来の伊豆をデザインする子ども達とプロが創る情報誌

くるら KURURA

2019年12月発行 発行人 KURURA 制作実行委員会 〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保1304 1F(伊豆市若者交流施設《9izu》内)

KURURA

2019.12 / vol.07

タイトル / 題字 海聖・崇翔・翼・陽大
KURURA Vol.1 メンバー
伊豆市立修善寺南小学校卒業生

特集1 伊豆ならではの自然を活かす

- 04 | シャワークライミング
- 06 | 金のテーマパーク 土肥金山

特集2 地域のために頑張っている人

- 08 | 燕舎
- 09 | The Crank
- 10 | 雲風々 / ラフォーレリゾート修善寺
- 11 | From here / 修善寺しいたけの里

- 12 | 伊豆の生活 わたしたちのあたりまえはあたりまえ？

Column 全国の狩野さんは伊豆がルーツ!? 中伊豆小学校校長 菊地勝義

- 13 | KURURA map
- 14 | 編集後記
- 15 | COLOMAGA Project の活動について

KURURA の詳しい活動についてはこちら
www.izukurura.com



Instagramをはじめました!
www.instagram.com/izuni_kurura

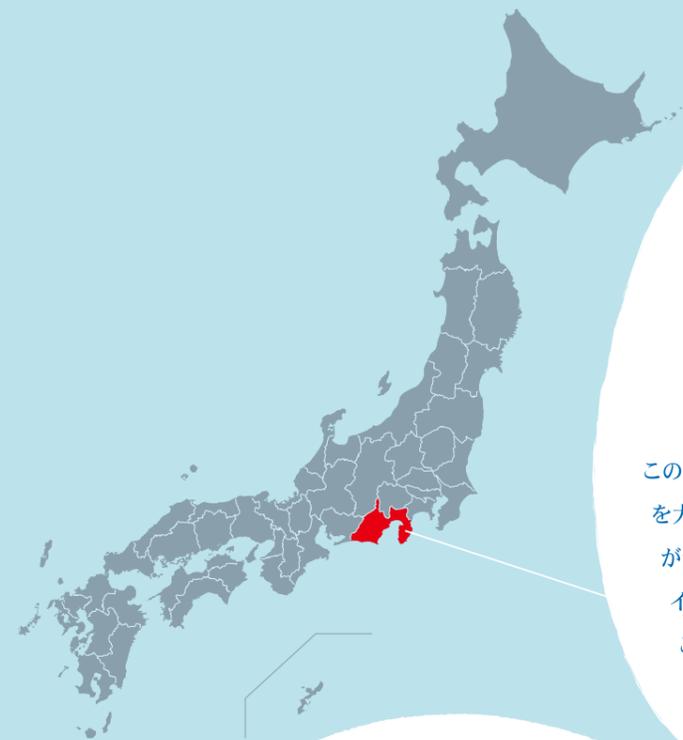


コロマガは「ESD」の実績活動

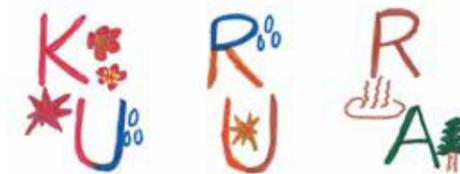
2013 年度に産声をあげたコロマガは、子どもたちがこの制作を通して地域に愛着や誇りを持ち「持続可能な社会を創りたい」という気持ちを育てられる実践的な活動と言えます。この「持続可能な社会の創り手を育てる教育」が ESD(Education for Sustainable Development) と呼ばれているものです。同じ頃、2015 年国連サミットで世界のリーダーが集まって 2030 年までの目標を定めました。これが SDGs(Sustainable Development Goals) といわれる 17 の目標と 169 のターゲットからなるものです。今、世界中でこの目標を達成するために産・官・民・学のあらゆる機関を上げて取り組んでいます。そしてこの SDGs を達成するためのエンジンが ESD であるといわれています。

子どもたちの未来のためにみんなでコロマガの取り組みを応援してください。

ESD-J 理事 大塚明



COLOMAGA 伊豆市版



「伊豆の魅力を伊豆人に届けたい。」
をコンセプトに活動しています。

この冊子は、伊豆市の子どもたちが、自分たちの住んでいる町を大人たちと一緒に、調べて、聞いて、まだ地元の伊豆人たちが気づいていない伊豆の魅力をもっと伝えようと思い、クリエイターと一緒にコラボレーションで創った伊豆の情報誌です。この冊子の名前「KURURA(くるら)」は、来るよね?来るでしょ!を表す伊豆地方の言葉で、vol.1制作時の、小学5年生の男の子たちのチームが名付けてくれました。

こどもローカルマガジン COLOMAGA コロマガプロジェクト project

わたしたちは、
このコロマガプロジェクトを通して
こんな社会を実現していきたいと
思っています。

KURURAでは、一緒にローカルマガジンを作ってくれる小学校4年生から中学3年生までの子どもで、文章を書いたり、絵を描いたり、写真を撮ったりするのに興味がある子を募集しています!!

一緒にやりたい子は、制作実行委員会まで連絡ください!
連絡先: izukurura@gmail.com

ふるさとの良いところを知って自慢できる子どもたちが増えること

ふるさどに住みたい、ふるさどで働きたいと思う子どもたちが増えること

ひとりでも多く自己肯定感が高い子どもたちが増えること

子どもたちの創造性・独創性を育み活かす機会が増えること

「デザインの力」を理解できる子どもたちが増えること

地域コミュニティに関心を持つ大人と子どもたちが増えること

大人と子どもと一緒に何かを創り出す関係が増えること

こんなことが増えれば、日本の未来は
とても明るい!



みなさんは、「天城」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか？私は自然が豊かなところで美しい場所だと思います。今回はその豊かな自然を生かした体験、「シャワークライミング」を根岸さんという方に教えていただきながら体験しました。

天城の自然で遊ぶ



この体験は、天城地区にある岩尾川で行いました。私たち小学生六人は、全員天城地区に住んでいますが、誰もこんな川があり、こんな遊べる場所があるかなどは知りませんでした。

この体験を通して感じたことは、やはり自然豊かということですね。岩尾川に入ってみるととても冷たく、透明度が高い美しい川ということが分かりました。また、沢登りをしていると、根岸さんの奥さんが、「もののけ姫みたい。」とおっしゃっていました。まさにその通りで、もののけ姫に出てくるあの美しい景色が広がっていました。私は、伊豆にもこんな場所があるのだと知り、感動しました。

体験が終わったあと、根岸さんと話をし、「都会には、伊豆にあるきれいな川はなく、都会にあつたとしても、山を登って上流へ行かなければいけません。」とおっしゃっていました。確かに、都会に比べて伊豆は、普通に道路や家がすぐ近くにあるところでも、きれいな川が流れています。これはやはり、木がたくさんあるから成り立っていることなので、伊豆の自然はすばらしいものなのだ、改めて実感しました。みなさんもぜひ、このようなツアーに参加して、伊豆の大自然に触れてみてはいかがでしょうか。



INFORMATION

【伊豆のアウトドアツアー アドベンチャーサポート】
伊豆市修善寺 75 ドットツリー修善寺 PJ-G
☎ 0558-99-9105

【Pikiniki】
伊豆市湯ヶ島 2860-2
☎ 0558-79-3532
10:00 ~ 16:00
定休日：水・木 駐車場あり（無料 14台）



シャワークライミングの片付けをした後、お店のとなりにある緑豊かな木かげもあるピクニックグラウンドで、カゴに入ってきたサンドウィッチとピクルスを食べました。その厚切りサンドウィッチは食欲をそそるいろいろ豊かな断面でボリューム満点でした。ぼくが食べたサンドウィッチは、たくさんの野菜とベーコンが入っていて、マヨネーズ味で、とてもおいしかったです。他にもオリジナルソースを使ったサンドウィッチがあるので、そちらも食べてみたいです。



シャワークライミング

文/ 幸哉・青空・真和 イラスト/ のの夏・幸哉

伊豆湯ヶ島にもこんなに楽しいことができる場所があるなんて... 普段なかなか見ることのできない虫や動物にたくさん出会うことができました。素晴らしく貴重な体験をしに行ってきました。



特集1

伊豆ならではの自然を活かす



シャワークライミング体験

ぼくたちは、シャワークライミングを体験してきました。シャワークライミングとは、沢を登ったり滝を登ったりする事です。天城湯ヶ島地区の、岩尾川で体験しました。まずアドベンチャーサポーターの根岸尚宗さんの指導を受け、健康チェックや説明を聞いたあと、ウェットスーツに着がえ、命綱であるハーネスをつけ、ヘルメットをかぶり森の中へ出発。大きな木へロープがまきつけてある所まで、来ました。その奥は、崖の様になっていて水が流れる音がしました。おそろおそろのぞきこむと、川が見えました。そしてロープをまきつけた木へ命綱をつけて20メートル下の川へ下る...そのと

き体はロープにつながれているけれど、とってもこわかったです。それから滝を目指して進んでいくといういろいろな生き物に会いまいた。それは、ヒル、カワトンボ、オニヤンマなどがいました。ここには、魚もいると聞いていたけど見れませんでした。なので見てみたくかったです。しばらく歩くと、目の前に滝が見えてきました。かなりの水量があり、流れも速いので登れるのかなと、ドキドキしながら足をふみはずさないように登りました。その後は、ゴールのダムへむかって沢を歩きました。初めてのシャワークライミングは、こわかったけど、とても楽しかったです。し、けがなくゴールできたのでよかったです。



ヒヤッホー!!



みなさんは、土肥金山の砂金採り体験をやったことがありますか。私たちは、先日土肥金山に行き砂金採り体験をやってきました。私は、砂金採りは何回もやったことがありましたが久しぶりにやりすぎ楽しかったです。そして、今までで一番多く金が採れたのでうれしかったのでまたやりたいと思います。

土肥金山の砂金採り体験は、パニンング皿という皿を使用して温泉水の中から金を見つけます。皿もタイヤを回すように動かしてやるとうまくとることができます。やる前にいろいろなコツを教えてくださいるので初めてやる人でも多くの金をとることができます。

そして、砂金採りを一回やるとスタンプを押してもらえ、スタンプカードもあります。スタンプが十個たまると砂金採りが一回無料になります。スタンプカードはいろいろな種類があるので自分の好きなカードを見つけ、スタンプを集めてみてください。

さらに夏休み、ゴールデンウィーク、正月の期間限定ですが砂金採

タイヤを回す、タイヤを回す...



砂金採り体験の様子。温泉水なので探しているうちにお肌もすべすべになるかも？コツを覚えるとたくさん採れるようにも。

いっぱい金が採れました！



黄金の鳥居も！



とっても大きい金塊！値段は13億円!?

INFORMATION

土肥金山は、江戸時代に第一期黄金時代を明治時代から昭和にかけて第二期黄金時代を迎え佐渡金山に次ぐ生産量を誇った伊豆最大の金山です。1965年の金山閉山後、土肥のパワースポットとして観光坑道や砂金採り体験を楽しめる観光施設として生まれ変わりました。

【土肥金山】
伊豆市土肥 2726
☎ 0558-98-0800
入場受付 9:00~16:30
砂金採り体験受付 9:00~16:20
入場料 大人 ¥1,000・小人 ¥500
砂金取り体験別途有料
年中無休（12月に休業日あり）

砂金採り体験で

沢山の金を採る秘訣はタイヤにあり？

みなさんは、土肥金山の砂金採り体験をやったことがありますか。私たちは、先日土肥金山に行き砂金採り体験をやってきました。私は、砂金採りは何回もやったことがありましたが久しぶりにやりすぎ楽しかったです。そして、今までで一番多く金が採れたのでうれしかったのでまたやりたいと思います。

体験の最中に金色のためぎ人形を見つけると一回くじを引くことができます。伊豆の特産物や有名アイテムのチケットなど豪華賞品が当たります。ぜひ、ためぎ人形を見つけてみてください。

みなさんも、土肥金山の砂金採り体験をして金をたくさんゲットして金運UPを目指してみてください！

※金色のためぎ人形のキャンペーンや賞品内容は取材当時のものです。変更となる場合もございますので、土肥金山へご確認をお願いいたします。

ぼくのおすすめスイーツの話

キラキラ金箔入り純金ソフトクリーム

土肥金山には、金箔が入った食べ物がたくさんあります。今回食べてみた『金箔入り純金ソフトクリーム』を紹介します。

味はバニラ・抹茶・ミックスがあって、金額は430円です。売っている場所は、本館一階の売店の中にある、喫茶『金の砂』です。テーブル席とカウンター席があり、ゆっくりすわって食べられます。本館入口の所にある、土肥金山キャラクターおぎんちゃんのとりの窓口で買ってテイクアウトもできます。

金箔は、味にもおもしろいものでした。ソフトクリームはなめらかでクリーミーでおいしかったです。食べるとくちびるに金箔がついてキラキラしました。

ぜひみなさんも食べてみてください。

金箔入り純金ソフトクリーム
バニラ・抹茶・ミックス
各種 ¥430

Creamy gold ice cream is now a thing!
クリーミーでとっても美味しい！

特集1

伊豆ならではの自然を活かす

見て、探って、食べられる!?! / 金のテーマパーク 土肥金山

文/ 亜奈・桜子・杜和 イラスト/寿美

それは昔、戦いがなくなり平和なときがやってきた時代...あの徳川家康もが注目した『伊豆の土肥金山』。とても歴史のある土肥金山に伊豆のこどもたちが取材に行ってきました。

坑道の中はとっても涼しい!!



金はどうやって採るの？

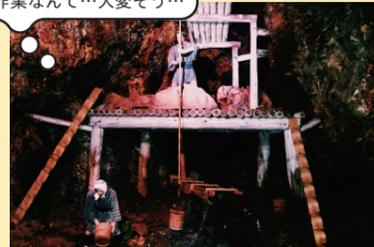
土肥金山には昔、金が採れていたという坑道があります。今でもほんの少しですが金が残っているそうです!!

私達は金のでき方について学んで来ました。金はもともとマグマの中に溶けていて、噴火によってマグマが冷え固まって火成岩という岩石になるそうです。

坑道の中を歩いていると岩と岩の間に白い岩がありました。実はその白い岩に金が埋まっていたのだそうです。その白い岩は「セキエイ」と言い、火成岩に含まれる鉱物の一種です。昔の人はその白い岩を見て金を採っていたのです。また、岩をよく観察していると、白い岩以外に赤い岩がありました。この赤い岩は、硫化水素という物質によって赤くなったのだそうです。硫化水素はマグマの中に含まれているガスだそう、この赤い岩の近くには金の含まれている白い岩があるそうです。みなさんも赤い岩と白い岩を頼りに金を探してみてくださいいかがですか？

ガイドさんから、金は鉄などとは違い、絶対にさびないと聞きま

全部が手作業なんて...大変そう...



坑内めぐりの様子。総延長100km以上にも及ぶ坑道の一部に、江戸時代の作業風景が等身大の電動人形で再現されている。

した。鉄はすぐにさびてしまいうけれど、金はさびないから高いのだなと思いました。

また、坑道の中はとっても涼しいです。実は坑道の中は、その地域の一年の平均温度が保たれているので、夏に行くとき涼しく、冬に行くとき暖かいそうです。暑い日は坑道に涼みに行けば電気代も浮くし、金探しも楽しいので一石二鳥ですよ!!

一日金について学んで、昔の人たちがどのようにして金を探し出したか、掘っていたのが知れて良かったです。昔は、今のようないくつかの機械はなかったと思うので、すべて手作業でやるというのは大変だったと思います。改めて、昔の人はいろいろな面ですごいと思いました。土肥金山は金の事だけでなく、昔の人の歴史も学べる場所なのでぜひ行ってください!!

地域のために頑張っている人

私たちの住む伊豆には楽しいところがいっぱい！それは素敵な場所を作り上げている人たちが生き生きと暮らしているから。みなさんも伊豆のために頑張っている人たちに会いに来ませんか？みんな温かく迎えてくれます。

修善寺で見つけた すごいデザイナーさん

文/華穂 イラスト/季羽・七海



入口にはだるまのおみくじが！



【修善寺燕舎】 GIFT SHOP & DESIGN STUDIO
伊豆市修善寺 825-2
info@tsubame-sha.net
10:00 ~ 17:00 (たまに 21:00)
定休日：月・木

今回、私たちは、修善寺温泉バス停から徒歩数分くらいの場所にある、燕舎さんに行きました。
そのお店は、修善寺の絵がかいてあるポストカードや切手、だるまやつばめをモチーフにした食器や小物、温泉場にお住まいの日本ししゅう作家小沢ユミさんの作品や、竹久夢二さんの和モダンを取り入れた作品などが数多くあります。
この燕舎のことをいろいろ教えてくれたのが、オーナーの勝野美葉子さんです。第一印象は、笑顔のかわいいお姉さんだと思いました。お店の中の雰囲気は、おしゃやれでおちつくような感じでした。



だるまやつばめのモチーフがたくさん！



可愛い雑貨に囲まれて楽しい空間です！

勝野さんは、高校の時に見たテレビ番組のデザイナーさんが、デザインを通して犯罪率を80%へらしたことや、周りのもののデザインを見て「なぜこうしたんだろう」ということから勉強がしたくてこの仕事を始めました。
勝野さんになぜ修善寺でお仕事をしているのかを聞くと自分の地元にもっと貢献できるものがほしかったからだそうです。
浜松の大学に通って四年生の時にこのお店をひらいて、修善寺にまつわるデザインをいろいろ考えているうちに一番最初にデザインした商品が、地元温泉の入浴剤だったそうです。お店の接客も、アルバイトなどは

した事がなく、いろんなお店の店員さんを、参考に勉強したそうです。「燕舎」というお店の名前の由来は、つばめは、一年たつと同じ巣にもどることから、観光で訪れた人や修善寺に住んでいた人にまたもどってきてほしいという意味でつけたそうです。
今回、地元ではたらいっている人を取材してみ、自分のやりたい事のために、わざわざ遠くの学校にかよってたくさん勉強して、やりたかったお店を自分が育った修善寺にひらくことができるってすごいなと思いました。私もこれから自分がやりたいことのためにがんばりたいと思いました。周りにいる、伊豆市で頑張る人を見つけてみませんか。



燕舎オーナーの勝野美葉子さん



オーナー 木村政彦さん

店長 岩田成央さん

いらっしやいませ！

サイクリスト歓迎の おしゃやれなイタリアン

文/の夏 イラスト/の夏・寿美



【The Crank】
伊豆市柏久保 550-1 エムズ修善寺
11:30 ~ 15:00 (L.O.14:30) 17:30 ~ 23:00
(L.O.22:00)
定休日：水、第2・4木 (祝日除く)
☎0558-79-3679



有名な選手のサイン！



んとした水牛のモッツアレラチーズで、特別なチーズだそうです。確かにモッツアレラチーズはともにおいしくて、これはいいものを知れるなと思いました。
今回、取材で二種類のピザをいただきました。マルゲリータとチンクエフォルマッジです。チンクエはイタリア語で、「五種類」を意味します。どちらのピザもとてもおいしくて、一人で一枚食べられちゃいそうです。生地は、自家製なので、耳が苦手...という人も、おいしく最後まで食べられちゃいます！

ザ・クラックは、女性客が多く、ゆったりできて、だれでも気軽に来られて、最高のお店です！
二〇二〇年東京オリンピックの自転車競技は、ここ、伊豆市で開催されます。それに向けて、サイクリストが増え、ザ・クラックが有名になるといいなあと思っています。ぜひ、行ってみてください！



人気の窯焼きピザ

血圧を下げ、血糖値を下げ、コレステロール値を下げる効果があります。



「ここってホントに伊豆だったけ？」そんな風に思うほどおしゃやれなお店、ザ・クラックはサイクリスト歓迎のお店です。今回はこのザ・クラックの魅力がたくさん調査してきました！
ザ・クラックは、サイクリスト向けのお店で、サイクルラックも

あります。お店の名前になっている「ザ・クラック」というのは、自転車の部品の名前のことだそうです。クラックという部品は、自転車にとって欠かせない部分で、前に進むのに大切なので、その意味をこめてお店の名前にしたそうです。これを聞いて、私はとてもす

てきな意味だなあと思いました。この店のオーナーさんはサイクリストで、自転車や、ユニフォームなどが置いてあります。さらに、自転車競技の選手のサインがお店のかべに書かれています。中には、世界一位の人のサインもあります。オーナーさんが話してくれた中で、私が一番心に残ったのは、「自分を見がくためにも、いいものを知る。」ということ。このお店では、チーズなどは、厳選されたものを使っているそうです。中でも、モッツアレラチーズはちや



今人気の グランピングも取材

文/花恋 イラスト/の夏



食材、グリル、ねぶくろ…。
全部必要ないです。
テントとトレ일러はど
ちらも広いベッドがあり食
材やお皿は全部施設の方が
用意してくれます。夕食に
は雲風々農園でとれた新鮮
な野菜が食べられて、朝食
には伊豆のニューサマーオ
レンジを使ったジュースが
出ます。

手軽に
楽しめる
グランピング！



【月ヶ瀬温泉 雲風々-ufufu-】
伊豆市月ヶ瀬 499-1
☎0558-85-0230

みなさんは「雲風々」と
いう旅館を知っています
か？

雲風々は最近、旅館だけ
でなくUFUFU VILLAGE
というグランピング施設も
オープンしたんですよ！

テントに泊まる、と聞く
とほとんどの人が食材やグ
リル、ねぶくろなど必要だ
と思うと思います。いろい
ろ必要だったら、準備が
大変なのであまり行く気
がなくなってしまうです
よね。そんなときこそこの
UFUFU VILLAGEへ
ぜひ来てもらいたいです。

また、愛犬などを連れて
くることも、もちろんOK
です。水遊び場やドッグラ
ンもありますよ。特別な楽
しい時間になりそうですね。
何ももってこなくても快
適に過ごせる！いつもと少
し違う特別な時間をすこし
てみませんか。



地域のために
頑張っている人
×
ラフォーレリゾート
修善寺

【ホテルラフォーレ修善寺】
【伊豆マリオットホテル修善寺】
伊豆市大平 1113
☎0558-72-3311

山の上の教会のあるホテル

文/友莉果 イラスト/寿美・雫羽



ラフォーレリゾート修善寺は伊
豆市大平の山の上のとてもきれ
いな景色と、天気の良い日は富士山
も見られ、運がいいと野生の鹿に会
うこともできる場所にありま
す。

同じ敷地内にある伊豆マリオ
ットホテル修善寺の部屋はシン
ブルな部屋、二間続きの大きな部屋、
とても豪華なスイートルーム等が
あります。ロビーの床にはアン
モナイトがうめこまれていて、と
てもきれいです。ラフォーレの教会
には、ドイツ製のパイプオルガン
や、窓には、フランス製のステンド

グラスがあり、とてもすてきな場
所です。

体育館には、バドミントンのコー
トや卓球台があり、ラケットを持
て行けばテニスコートも借りて日
帰りでテニスも楽しめます。修善
寺駅からバスで20分くらいと近い
のでぜひ一度行ってみてください。
私も家族みんなで行くつもりな体
験をしてみたいと思いました。



自然に囲まれた
教会もある
素敵なホテル！



野生の鹿が！

ロビーにはパイプオルガン！



【From here】
伊豆市修善寺 921
☎080-3632-5994
11:00-16:00 (時々夜まで)
不定休

はじまりは この素敵なカフェから

文/芽依 イラスト/美柚里

みなさんは、修善寺温泉
場にあるカフェ「From here」
を知っていますか？
ここにきて、色々な人
と出会えるような場所に
したいという思いを込め
て、「From here」と
したそうです。店内は、
ウッドデッキのような造
りに木製のカウンターと
イスがあり、とても居心
地がよかったです。
メニューには、今流行り
のタピオカドリンクの中
でもあずきサイダーとい
うな

かなか口にしないドリン
クや、サバランというフラ
ンスの焼き菓子などのめ
ずらしいものもありまし
た。私はサバランを今回
の取材で初めて食べたの
ですが、少し洋酒もきい
てとてもおいしかったです。
夏には、抹茶やマン
ゴー、コーヒーマイカ
もあり、食べながらゆ
っくりと涼むことができ
ます。店長さんのオスマ
メはズバリ、全部だそ
うです！
ぜひ立ち寄ってみて
いかがでしょうか。

地域のために
頑張っている人
×
From here

【From here】



お抹茶
と
おから
の
デザート

地域のために
頑張っている人
×
修善寺
しいたけの里

【修善寺しいたけの里】
伊豆市年川 785-1
☎0558-72-8484
9:30 ~ 15:00
定休日：水

とってもおいしい 原木栽培のしいたけ

文/寿美・涼帆・ちひろ・由美子
イラスト/寿美・ちひろ

修善寺しいたけの里は、しいたけ狩り
やバーベキューができる場所です。

私たちは、しいたけ農家の四代目の鈴
木さんにお話をいろいろ聞かせてもら
いました。しいたけは、原木栽培と菌床裁
培に分かれていて、しいたけの里では全
部原木栽培でしいたけを作っています。
原木栽培で作られたしいたけは、都会に
はあまりおいていないけど、伊豆では売
られています。そして、しいたけの菌を
買って木に植えつけ、しいたけが出るま
でにいくつも工程があり、手間と時間
がかかっていることがわかりました。菌床
栽培で作られたしいたけは工場のような
ところでできているので、大量生産が可
能だということがわかりました。

私たちは、実際にバーベキューをしてし
いたけを食べてみました。弾力があって味
が濃くておいしかったです。しいたけは、
焼いている時に水が出てきたら食べ
頃だということがわかりました。
しいたけは、低カロリーでダ
イエットにもいいので、ぜひし
いたけの里に行き、食べて
ください。



とれたての
しいたけで
BBQ！





- 1** ホテルラフォーレ修善寺
伊豆リゾートホテル修善寺
P10
伊豆市太平1113 ☎0558-72-3311
- 2** 月ヶ瀬温泉 雲風々 -ufufu-
P10
伊豆市月ヶ瀬499-1 ☎0558-85-0230
- 3** 修善寺 燕舎
GIFT SHOP & DESIGN STUDIO
P8
伊豆市修善寺825-2
[問合せ] info@tsubame-sha.net
- 4** The Crank
P9
伊豆市柏久保550-1 エムズ修善寺
☎0558-79-3679
- 5** 修善寺しいたけの里
P11
伊豆市年川785-1 ☎0558-72-8484
- 6** From here
P11
伊豆市修善寺921 ☎080-3632-5994
- 7** 土肥金山
P6
伊豆市土肥2726 ☎0558-98-0800
- 8** 伊豆のアウトドアツアー
アドベンチャーサポート
P4
伊豆市修善寺75 ドットツリー修善寺PJ-G
☎0558-99-9105
- 9** pikiniki
P4
伊豆市湯ヶ島 2860-2 ☎0558-79-35321



友達に
わさび or しいたけ農家の子がいる



みんな家族のように
あいさつしてくれる



水(水道水)が
おいしい



海も山も温泉もある



川で遊んだり釣りができる



給食に黒米やわさびを使った
献立がある



1番近いコンビニでも
車で行く人が多い



わさび田がある



鹿肉や猪肉、鮎をもらって
食べられる



家の中に
大きなクモがよく出る

わたしたちのあたりまえは あたりまえ?

伊豆の生活

自分たちの普段の生活の中では「あたりまえ」のことも
他の地域の人から見たら「あたりまえ」じゃない。
という特別なことがあるのではないかと
とみんなで考えてみました。



Column

全国の狩野さんは
伊豆がルーツ!?



菊地勝義
中伊豆小学校校長。伊豆市出身。
天城柔道会指導者。
KURURAVol.1 制作がスタートした
修善寺南小学校で、当時教頭
として制作活動を支援。

みなさんは、「狩野(かの)」という名字の人を何人知っていますか? 友だちでも、先輩でも、タレントでも、スポーツ選手でも結構です。お笑い界の狩野英孝さんは、誰でもご存知でしょうか。実は、狩野の一族のルーツは、伊豆市にあります。今から900年前の平安時代、狩野氏という武士の一族が伊豆に住み着き、大きな勢力を持ちました。「狩野城」を本拠地に、伊豆半島で一番強い力を持った時代もありました。そして、歴史の勉強にも出てくる源頼朝の家来となり、鎌倉幕府の支えとなって大活躍しました。その拠点となった狩野城は、今でも本柿木地区の丘の上に土塁(土を盛り上げて敵を防ぐ地形)や空堀(溝を掘って敵を防ぐ地形)が残っていて、武士が戦っていた頃のシーンが思い浮かぶようです。遊歩道が整備されていますので、気軽に登ってみてください。また、室町時代には、その一族

から絵の上手な人が出て将軍に召し抱えられ、「狩野派」とよばれる城の襖や屏風などに豪華な絵を描き残し、大活躍しました。狩野永徳や狩野探幽など、歴史の教科書に出てくる有名な画家も多く出ました。現在、伊豆市には狩野の姓を名乗る一族はいませんが、かつて武士や画家として活躍した子孫が全国各地で今も生活しています。タレント狩野英孝さん(宮城県栗原市出身)もその一人です。狩野城の麓の地区では、有志が集まり「狩野城の会」を結成し、城跡を案内したり、お祭りを行ったり、全国の狩野一族を訪ねたりしています。いつの日か、日本中の狩野一族を呼び集めた交流会「狩野氏サミット」を開くことを目標にしています。みなさん、「狩野さん」を知っていたら、ぜひ教えてください。お友達の輪を広げ、狩野氏や狩野城の魅力を、全国に発信して伊豆の自慢にしていきたいと思っています。

子どもたちの創造性を育てて 地域をつなげる活動です。

創造力は生きる力。何かを創り出すことが楽しければ、創ったものは人のためになり、社会をより良くして、地域のつながりが強くなります。

わたしたちの活動

「COLOMAGA Project」は子どもたちが自分の住む「まち」を取材し、プロのクリエイターと一緒にその「まち」オリジナルのローカルマガジン（地域情報誌）を作るプロジェクトです。大人達は、その子ども達のさまざまな活動を支え、異種多世代の交流を促進していきます。

自分の住んでいるまちの楽しい情報を、そのことを知らない人たちに伝えるため、知らない人と出会い、コミュニケーションを取り、自分のセンスで写真を撮って、イラストを描いて、文章を書くために専門家から様々なレクチャーを受けます。そこで教わったスキルを活かして、ローカルマガジン（地域情報誌）を作ります。

子どもたちが、取材を通して出会った人たちとのコミュニケーションは、世代を超えた交流やキャリアの体験となり、出会った人たちが教えてくれた、その「まち」の魅力を知れば知るほど、自分の「まち」が好きになっていきます。自分のまちが好きになると、そのまちが自分の居場所になっていく。そしてそのまちのために何が出来るだろうと考えられる人が一人でも多く育って欲しい。COLOMAGA Project はそんな思いで活動しています。

SDGs ESD-J KIDS DESIGN AWARD

わたしたちの活動は、SDGs【持続可能な開発のための2030アジェンダ】の17のゴールのうち「No.4質の高い教育をみんなに」「No.11住み続けられるまちづくりを」を実現するための実践者として、ESD-J【持続可能な開発のための教育】の「未来を変える人づくり」活動として高く評価されています。その活動が認められ、2018年、経済産業省が制定した「キッズデザイン賞・子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」において受賞することができました。SDGs、キッズデザイン賞と広く社会に認められた活動を通して、未来を担う子どもたちの育成と地域づくりに貢献できればと思います。



ぜひ、この活動をサポートしてください

1 この活動にぜひ参加してください！

子ども達の創造性を活かす機会として、雑誌をプロと一緒に作る、この活動に参加してください。作る側でなくても、地域の大人のひとりとして、自分の経験や知識を子どもたちと地域のためにぜひ活かしてください！もし、ご自分で子どもたちと一緒にローカルマガジンを作りたい方は、ぜひご相談ください。わたしたちの仲間が、企画・告知・集客・取材・制作・デザイン等についてノウハウを提供し、サポートさせていただきます。

2 コロマガプロジェクトがもっと有名になるのをサポートしてください。

COLOMAGA Project 発足当時、小学生として参加した子どもたちは、もう高校生になりました。その子たちが自分の中の変化や、地域に対する思い、活動への思いを、みなさまの前で講演させていただきます。また、これまでの活動内容や実績を、主催者の大人たちが、みなさまの前でお話いたします。この活動の効果、実績を知りたい方がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局までお問い合わせください。

3 活動が継続できるように、資金のご支援をお願いいたします。

この活動に賛同していただけたら、ぜひ活動資金のご支援をいただければと思います。

【法人の方へ】
 次世代を担う子どもたちの育成は、CSR活動やSDGsの推進の一環にもなり、企業としての社会的な責任を果たすことが出来ます。ぜひご相談ください。

【個人の方へ】
 ご寄付は下記の振込先、または制作実行委員会まで直接お持ちください。

【ご支援いただきました方へのお礼】
 ・冊子とホームページにお名前を掲載させていただきます。（希望者のみの掲載になります。）
 ・子どもたちからお礼の手紙をお送りさせていただきます。
 ・冊子の完成発表会にご招待させていただきます。
 ※お振込の際は、お名前(漢字)と連絡先をメール等でお知らせください。

ご寄付の振込先

静岡銀行 修善寺支店 普通口座 0446730
 口座名義：KURURA制作実行委員会

連絡先：izukurura@gmail.com

編集後記

講師の方たち



photographer
 浅沼春香

静岡県在住
 日々の写真を撮っています。移りゆく毎日の心地よさ、特別な日の思い出が何度も思い出せるように。人の想いが溢れる、暖かく優しい時間を写真にして届けられたらと願っています。 <https://harukaasanuma.com>



illustrator
 HELEN

静岡県沼津市在住
 2006年からイラストレーターとして活動開始。主にキャラクター・似顔絵・広告イラストなど描いています。 <https://heleen.com> では、最近のお仕事のほか、身の回りの出来事をブログでゆる〜く更新しています。



地域メディアライター
 榎 昭裕

今回は「どのように知らない人にモノを伝えるか」をテーマにワークショップを行いました。どの子たちもとても楽しく紹介してくれました。この気持ちが将来、この町の未来を語る「語り部」になるよう期待しています！



designer
 勝野美葉子

1995年伊豆市生まれ。幼少時より手を動かすことが好きでものづくりに親しみながら育つ。論理的思考を積み重ねていくデザインの世界に惹かれ、大学でデザインを専攻。在学中に修善寺燕舎として事業を開始し、デザインの力で地域を活性化すべく活動を続けている。

子ども編集部

KURURAは子どもたちがメインとなって作成していますが、やはり大人の力なしではできないことが多いです。大人に混ざり、私たち高校生がサポートできることも増えました。この活動に関わっている皆さんは、もっとよくしていこう！という気持ちで活動しています。そんな人たちを見ているからか、自分のできることを活かして人のために動ける大人になりたいと思うようになりました。そんな活動をこれからもずっと続けていきたいです。
 (メンバー)
 新田愛琳(編集長)・坂ノ上こはく(副編集長)・大石桜子(副編集長)・鈴木みお・山口汐風・鈴木ちひろ



KURURA 制作実行委員会

代表：川口 敦【こども未来塾】
 高橋いづみ【特定非営利活動法人NPOサブライズ】・新田はるみ【こども未来塾】・大塚実【ESD-J理事】・浅井由剛【COLOMAGA Project発起人】

制作：KURURA 制作実行委員会
 特定非営利活動法人NPOサブライズ
 こども未来塾
 クリエイターチームカラフル

協力：仲田慶枝(ジオガイド協会会長)・渡辺攻(ジオガイド)
 坪内ゆみ・堀江弓子・長谷川英一・園屋恵美子・根岸涼子
 鈴木奈仁子・古藤博澄・内田幸利・高橋こなつ
 伊豆中央倫理法人会・いさぶや印刷工業株式会社
 ※順不同・敬称略

デザイン：株式会社カラーコード【浅井由剛・黒澤夏子・為壮京子・木村有花】
 修善寺燕舎【勝野美葉子】
 Ciao!!【芹澤こたみ】

表紙(イラスト)：亜奈・華穂・雫羽・七海・美袖里・友莉果

後援：伊豆市、伊豆市教育委員会
 ESD-J(NPO 法人持続可能な開発のための教育推進会議)

問い合わせ：KURURA 制作実行委員会事務局
 〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保 1304 1F 伊豆市若者交流施設 9izu 内
 TEL 0558-99-9120

サポーター：【ご寄付いただいたみなさま】
 野田三千代・波多野康隆・鈴木祐子・長谷川英一
 室伏強・井川進・雨宮演邦・望月美春・長岡善章
 森一浩・小長谷穂・國原優子・多田裕子・水谷隆一
 日吉智・石渡清司・金丸力・木村英治・鈴木直司
 岡田順二・佐藤美羽
 うさぎ薬局修善寺店・四日市西倫理法人会・堀江歯科医院
 (株)八木繊維・(株)伊豆木材市場・(株)Human Line
 (株)三光ダイカスト工業所
 ※順不同・敬称略 2018年11月16日～2019年12月3日